法人協調会

警官もまぢって、午後九時頃爭議團員婦ひに應援者五百名許り石澤方秋葉神社裏手に集合し、何事か協議し互に連絡となり合い大声を立てながら繰出したるため、數十名の警官のため阻止されたが解散せず、半僧信者の放逸を下り連尺町の四つ辻に差し掛った際、應援警官と衝突し、附近の各戸の硝子戸を壊し二十九名検束される。尚、同夜者ケ大安寺にも集合せしも無事の解散す。

○労農同志会は演説会開催の宣傳ビラを市中に撒布し午後六時より ライオン館にて日本主義宣明演説會を開催す。聴衆四百名内外にて熱烈なる演題は多くのものと晩同様にて午後十時無事解散す。

十八日

○会社側は罷業團切崩しに專らカを注ぐ。

○爭議團側の行動

相愛会と爭議團員の衝突

原田、

大阪評議会員である立原春吉なる朝鮮人が爭議に加つて各地方を巡回しては金品を捲き揚げ、爭議團に對して家賃や米の代金は支拂ふすき性質のものでない、と不穏な言辞を用い、革命に関することの説明をしてゐるとのことで之れを相愛会で聞き、斯の如きことを捨て置けは相愛会の趣旨である日鮮融和の本義に反する事柄なると同時に